

場面設定	大項目	小項目	点数			
			できていない (0点)	おおむねでき ていた (1点)	できていた (2点)	
診察室	導入	動物医療従事者として信頼感、清潔感のある身だしなみである				
		挨拶と自己紹介を行っている				
		飼い主さんの名字と動物の名前の確認を行っている				
	ノンバーバル	話すスピードが適切である				
		声量が適切である				
		飼い主さんを安心させる表情・態度である ⇒暖かく、敬意をもった態度				
		注意深く話を聞き・関心を持っている態度がある				
		飼い主さんの心配事について理解を示す前向きな態度がある				
		飼い主さんに十分話をさせてくれる時間を取っている				
		バーバル	質問により適切に相手の情報を引き出している			
	飼い主さんの発言に対し、聞き返さない					
	説明がわかりやすい					
	心配事に対する今後の方針について、具体的に示している					
	クロージング	最後に話の内容を要約し、まとめている				
		要約後に、クロージングの質問をしている				
		去り際に次の行動について伝えている				
	合計					

* 評価基準参考文献: The Consultation and Relational Empathy Measure (Mercer SW et al, 2004), ロジックで学ぶ獣医療面接 (小沼 守, 2015)